



他の弦も同様に、内側から各ペグの穴に通し、弦を巻いていきます。4本とも巻き終わったら、チューニングをして音を鳴らしてみましょう。余った弦を1センチほど残してハサミでカットしたら完成です！

※使い始めは弦が伸びるので、こまめにチューニングしてください。頻度によりますが、2週間程度で安定します。

注意事項

※ウクレレは個体差があり、杢目や色合いは個々に異なります。

※掲載したすべての商品は、画像処理の都合上、実際の商品と見た目が違う場合がございます。

※製造の都合上、木材に文字等が書かれていることがございますが、完成時には影響致しませんので、ご了承ください。

※制作過程における破損、完成後の破損について保証はできかねます。

◆KIWAYA公式オンラインショップ

ウクレレはもちろん、チューナーやケース、教則本など関連商品も数多く取り扱っております。



◆Youtubeにてレッスン動画配信中！

ウクレレの持ち方やチューニング方法などを解説しています。

また、キワヤ商会では毎週土曜日に無料体験レッスンを行っています。

ご予約制となりますので、ぜひお問い合わせくださいませ。

(school@kiwaya.com)



株式会社キワヤ商会

〒111-0036 東京都台東区松が谷1-7-3

order@kiwaya.com

本格音色の手作りウクレレキット

KIWAYA U-kit



製作手順
Check!



U-kit セット内容



- | | | |
|-------------|--------|-------------|
| ① ボディ | ⑤ ボンド | ⑨ ブッシュ (4個) |
| ② ネック | ⑥ ブリッジ | ⑩ ネジ |
| ③ 指板 | ⑦ ナット | ⑪ ダボ |
| ④ ギアペグ (4個) | ⑧ サドル | ⑫ 弦 (4本) |

※セットとは別に、プラスドライバー・ハサミをご用意ください※

あとで便利なもの

サンドペーパー/ビニール紐や麻紐/つまようじ/布切れ/キリ/ピンセット/チュナー
(塗装する方向け)マスキングテープ/絵具などの塗料

組立準備

ボディやネック、指板は研磨してありますが、気になる箇所があればサンドペーパーなどで研磨してください。
(強く研磨しないようご注意ください。)
また、研磨したあとは、布切れなどで全体をきれいにふき取ってください。

I. 指板の取付

②のネックに、③の指板を取り付けます。
指板の裏面にボンドを塗り、位置を合わせて貼り付けましょう。



Point!

後の工程で、矢印の箇所に⑦の
パーツを取り付けますので、
ラインに合わせて接着しましょう。



Point!

接着する際、ネックと指板が浮いてしまうことがあります。完全に接着されるまで、ずれないようにぐっと押さえておきましょう。

※ビニール紐や麻紐等でぐるぐるに巻き付けておくとしっかりと固定できます。また、数時間～1日程度圧着させるのがおすすめです。

2. ネックとボディの取付



①のボディ上部に開いている穴に
⑪のダボを差し込みます。ネックに
ボンドを塗り、ボディと接着します。

Point !

指板と同様に、完全に接着される
までは、位置がずれないようしつ
かりと押さえておきましょう。

3. ブリッジの取付



ボディに⑥のブリッジを取り付けま
す。ブリッジの裏にボンドを塗りま
しょう。ボディ、ブリッジにそれぞれ開
いている小さい穴を重ね合わせる
ことで、位置を確定します。



Point !

つまようじを差しておくと、位置を
固定したまま接着できるので便
利です。

※つまようじごと接着されないようご注意ください。

ペイント、塗装をされる方は、この工程の次に行ってください。
塗装しない箇所（指板やブリッジなど）は、マスキングテープなどを使って保護してください。

4. ナットとサドルの取付



⑦のナットにボンドを少し塗り、ネックに取り付けます。
その際、溝が指板側を向くようにし
てください。



⑧のサドルをブリッジに取り付け
ます。サドルにはボンドを塗らず、
溝にそのままはめ込んでください。

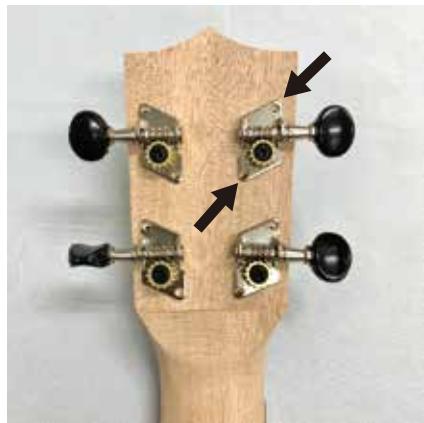
※溝の汚れなどを取り除いてから付けてください。
※小さいパーツなので、ボンドの付けすぎにはご注意くだ
さい。はみ出てしまった場合は、乾く前に濡らした布切れ
などでふき取りましょう。

5. ギアペグの取付



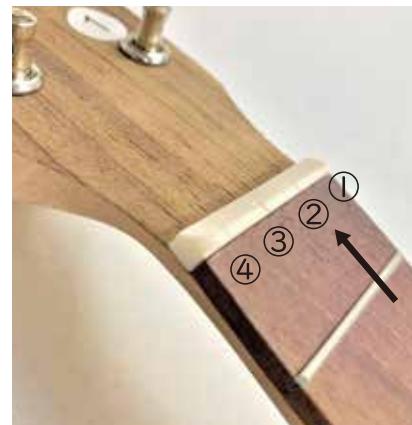
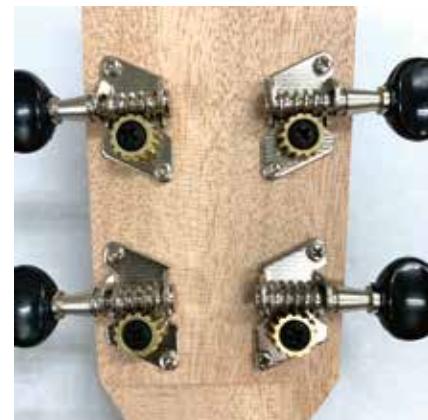
⑨のブッシュをヘッドの穴に差し込
みます。

※ブッシュがすぐ抜けてしまうような場合は、ボンドを少し
付けて固定してください。
硬い場合は、トンカチなどで叩いて少しづつ埋め込んでく
ださい。

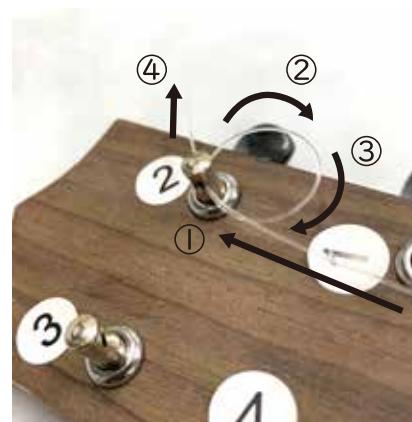


④のペグを裏側から差し込みます。
それぞれのネジ穴の箇所を合わせ、
⑩のネジを使って固定します。

※5mmほどのネジ穴が開いていますが、差し込みにくい場合はキリなどで微調整してください。
その際、穴を広げすぎないようご注意ください。



ブリッジ側から引っ張ってきた弦を
同じ番号のナットの溝に引っ掛けま
す。



同じ番号のペグの穴に、内側から弦
を通し、巻き付けたあと、たるみが出
ないよう引っ張ります。

Point!

ペグには向きがあります。
写真と同じようになっているか確
認しましょう。(ギアを下向きに)

中ラベルを貼りたい方は、この工程の次に行ってください。
ピンセット等を使用すると貼りやすいのでおすすめです。

6. 弦を張る



Point!

⑫の弦についている番号は、ブリッ
ジ、ヘッドについている番号と合わ
せます。

※2弦を参考に説明していきます。
弦の先に玉止めを2つ重ねて作りま
す。(先端は1センチ程残してください。)
同じ番号の穴に玉止めを引っ
掛け、ヘッドの方へ引っ張ります。



ナットの溝に弦が引っ掛かっている
ことを確認しながら、ペグのつまみ
を回して、3~4重になるよう弦を巻
き付けていきます。

Point!

弦が下に巻き付いていくように巻
いていきます。